

MiURA

この美しい海を、

次世代に。

MyGs

ひとりひとりの、Goals

船用技術統括部は、船舶用のボイラや造水装置、焼却炉などの船用機器を開発しています。国内の造船所がある地域を中心に、海外にも多くの拠点を構えており、お客様のご要望にきめ細かな対応をすることで、50年近く実績と信頼を積み重ねてきました。

近年、船用業界においても環境保護のための規制が進んでいます。その中で開発・供給を進めているのが、バラスト水処理装置とRO膜式造水装置です。バラスト水処理装置は、船舶のバランスを保つために船内に保水している水（バラスト水）の殺菌を行う装置です。船舶は世界中のいたるところで漲水と排水を繰り返していますが、地域固有の水生生物や病原体が越境移動することで、生態系に悪影響を及ぼしています。RO膜式造水装置は、船内で必要とされる高純度な水を供給するための装置です。船用業界にも排ガス規制の適用が進み、その対応策の一つとして脱硝装置を搭載する船舶が増えています。そこで必要となる尿素水を調合するのに、高純度な水を使用します。

世界の海洋環境を守るとは、人々の健康を守ることにつながります。私たちの仕事を通じて、この美しい海を次世代に引き継いでいけたら素晴らしいです。

SHIP MACHINERY
TECHNICAL DEPARTMENT

| 船用技術統括部

TO YOU

世界の海を相手に海洋環境の保全に貢献してきます。

**SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS**

持続可能な開発目標(SDGs)とは、2015年9月の国連サミットで採択された2030年までの国際社会共通の目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴールから構成されています。

14 海の豊かさを
守ろう